

LTC の子どもの実態調査の概要

1 調査の趣旨

LTC (Life-Threatening Conditions ; 生命を脅かされる状況) にある子どもは、その病態や体調の変動、治療や療養の経過等により、中・長期的に、断続的に住み慣れた地域を離れた療養生活を余儀なくされることもあることから、子どもが居住する地域の学校や保育所等に通学、登園できないケースや、自治体が実施する相談、支援事業等に繋がりにくい等のケースについては、その生活実態の把握が困難であり、家族からの相談の申込み、医療機関等からの連携依頼等があってはじめて、その実態や支援ニーズが確認される場合も多いと考えられる。

このため、本事業では、そのような子どもと家族の支援方策を検討するために必要な、LTC のこどもの実数、その他生活実態等の把握を行うものである。

2 実施主体

担当課	対象
愛知県保健医療局健康医務部健康対策課	名古屋市を除く県内の子ども
名古屋市子ども青少年局子育て支援部子ども福祉課	名古屋市の子ども

3 調査の対象

調査時点（令和 7 年 4 月 1 日時点）で、愛知県内に住所を有しており、下記の①～④に 1 つでも該当する 20 歳未満の LTC の子ども

<LTC の定義※>

- ① 根本的治療法によって治癒するかもしれないが、功を奏さない可能性もある病気
- ② 早期の死は避けられないが、治療によって長期の延命が期待できる病気
- ③ 進行性の病態で、治療は概ね症状の緩和に限られる
- ④ 不可逆的な重度の障害を伴う非進行性の病態で、合併症によって死に至ることがある

※英国 Together for Short Lives（旧 英国小児緩和ケア協会）の LTC の定義に基づく

4 調査の実施方法

（1）1 次調査（実数調査）

① 配布対象の支援機関

病院、診療所、訪問看護ステーション、障害児入所施設（医療型）、児童発達支援センター、相談支援事業所・障害者基幹相談支援センター、県立・市立小・中・高等学校 等

② 実施期間

愛 知 県 令和 7 年 8 月 4 日（月）から同年 8 月 29 日（金）まで

名古屋市 令和 7 年 5 月 30 日（金）から同年 7 月 4 日（金）まで

※名古屋市は「医療的ケア児等」の実態調査と同時に実施

※1 次調査速報値（資料 1-3）

③ 調査項目

生年月、年齢、性別、居住市町村、LTC のカテゴリー、疾患の種類、医療的ケアの有無 等（参考資料 1、2）

(2) 2次調査（ニーズ調査）

① 実施方法

1次調査でLTCの子ども（対象の子ども）がいると回答した支援機関に送付し、支援機関を通じて対象の子どもへ送付する。

② 実施期間

愛知県・名古屋市 令和7年9月中下旬から同年12月上旬まで

③ 調査項目

議題（2）において協議

5 スケジュール

月		1次調査	2次調査	協議会
令和7年	4月			
	5月			
	6月	名古屋市		
	7月			
	8月	愛知県		第1回 8/18（月）
	9月			
	10月		愛知県・名古屋市	
	11月			
	12月			
令和8年	1月		データ集計・分析	
	2月			第2回 2/16（月）
	3月			